

公開研究発表会

を開催しました



木本先生による特別講演

平成26年1月14日(火)都庁議事堂都民ホールにおいて、第19回「東京都環境科学研究所公開研究発表会」を開催しました。この発表会は、日頃当研究所が行っている研究等の成果を、一般の都民の方はもちろん、企業、自治体の方々にも広くお知らせすることを目的に都環境局が主催者となり、毎年開催しているものです。

今回は、特別講演として東京大学大気海洋研究所副所長木本昌秀先生による「気候変動と異常気象」を行いました。この講演では、IPCC(気候変動に関する政府間パネル)第5次報告書での最新の知見にも触れていただきました。続いて、研究員から「東京における暑熱化の実態と極端現象」や「東京におけるPM_{2.5}の実態」など5つの研究テーマを発表しました。あわせて、その他の研究についてもポスター発表を行い、参加者の皆さんに直接説明できる機会も設けました。

当日は、299名もの方にご参加をいただき、大盛況のうちに終了しました。また、沢山の方にアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートでいただいたご意見・ご感想等は、今後の研究や発表会に活かしていきたいと考えています。今回の発表したテーマ等内容の概要は、当研究所ホームページ(研究成果等→公開研究発表会)に掲載しましたので、どうぞご覧下さい。



発表会の様子

CONTENTS

「東京都環境科学研究所公開研究発表会」を開催	1
公開研究発表会	
●特別講演 「気候変動と異常気象」要旨	2
●研究発表 「東京におけるPM _{2.5} の実態」要旨	4
調査研究の紹介	
「埋立処分場浸出水のアナモックス反応による脱窒素処理について」	6
「東京湾における赤潮の発生条件について」	7

活動報告等	
環境学習講座・区市町村職員への環境技術説明会	
外部研究評価委員会・中学生職場体験受入	
トピック 東京都・北京市 大気保全ワークショップ来訪	9
お知らせ	
資料室だより・施設公開・公開研究発表会	10